

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力をお願い-

現在、消化器内科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 当院での潰瘍性大腸炎患者におけるタクロリムスとヤヌスキナーゼ阻害薬の有効性、有害事象の比較検討

[研究対象者] 2020年1月～2025年3月までの間に、消化器内科にて潰瘍性大腸炎と診断され初期治療に効果不十分な重症例の方でタクロリムスを投与された方とヤヌスキナーゼ阻害薬を投与された方

[利用している診療情報等の項目] 診療情報等：年齢、性別、診断名、発症日、診断日、既往歴、家族歴、血液検査、下部消化管内視鏡所見、初期治療歴、タクロリムス投与歴、用量、有害事象の有無、ヤヌスキナーゼ阻害薬投与歴、用量、有害事象の有無、臨床症状

[利用の目的] (遺伝子解析研究： 無)

潰瘍性大腸炎と診断され初期治療に効果不十分であった重症の中でタクロリムスを投与された方とヤヌスキナーゼ阻害薬を投与された方とを2群に分けて治療効果や有害事象について検討し治療を最適化することを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2028年3月までの間(予定)

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水 治

研究責任者：東京女子医科大学 消化器内科 助教 山本章子

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 消化器内科 山本章子

電話：03-3353-8111 (応対可能時間：平日9 時～16 時)